

海外に広がる三笠製作所の業務提携ネットワーク

三笠製作所は、世界130の国と地域における制御盤技術の情報を熟知し、さまざまな制御盤規格の裏表を知り尽くした、電機のスペシャリストです。制御盤UL規格であるUL508AのUL認定工場を取得し、「UL/CE」の規格に精通しています。制御盤業界唯一の「海外規格技術セミナー」を各地で開催しており、2015年10月には、ゲストスピーカーとして、提携先の制御盤技術者を四大洲から招集して「制御盤世界カンファレンス」を開催しました。そこでは各国の機械装置、電機制御の最新事情や、IOT、インダストリー4.0などの今後の技術動向が語りつくされ、大変ご好評をいただきました。製造業のグローバル化が進む中、注目されている制御盤メーカーです。制御盤、海外規格のお問合せは三笠製作所へお気軽にどうぞ♪



SAR Gröpler GmbH

Engineer/Programmer

Stefan Käppler

ドイツのデッティンゲン・アム・エルムスにある制御盤メーカー

Stefan Käppler氏は、ソフト設計、ハード設計、制御盤の製作まで、すべてをこなす熟練のエンジニアです。SAR Gröpler GmbH社は、主に自動車部品のリグ試験（ショックアブソーバーテスト、クラッチテスト、動作、強度テスト）、材料リグ試験、移動実験室、テストシステム、ガスショックアブソーバーや水力発電プラントのシステムの制御盤を手がけています。上記試験のノウハウや、計測、分析、試験、コントロールなども提供できます。また、制御工学やデータの獲得にも精通しています。取引先にBMW、BOSCH、Daimler AG、DELPHI、EADS、FORDなどがあります。



Schuster-Engineering GmbH

CEO

Hans-Peter Schuster

ドイツ、南西ザールブルグの制御盤・機械装置メーカー

自動車や医療機器、食品機械などの装置、制御盤を中心に手掛けています。一品一様物の特殊品の設計製造、メンテナンスも対応可能です。



Automation Consult GmbH&Co.kG

Managing Director

Frank Berger

ドイツのフリーソイテにある制御盤、制御盤装置メーカー

SIEMENS、ABB、Allen-Bradleyなど、ヨーロッパや北米向けのプログラムや概念に、かなりの広範囲で対応可能です。



IST Engineering

Managing Director

James Pak

IST Engineeringはアメリカのシリコンバレーにある制御盤メーカー

James Pak氏は経営者であり、自ら三菱やSiemens、Allen Bradleyのシーケンサーもプログラミングできるスキルを持っています。制御箱の板金工場を保有しており、制御盤の筐体や機械カバー、ブラケットなども自社で製作できる設備を取り揃えています。今後は、北米での電気工事や設備の立ち上げへの協力も得ることができ、広範囲での提携効果が期待できます。



SOF-TEK

CEO

Dan Morrow

アメリカのカリフォルニア州レディング市にある制御盤メーカー

UL認定工場であり、ULに関する知識、対応幅は大きいです。今後は、さらなるUL関連の問題解決や、多彩なケースへの対応に繋げていくことができます。



S.I.C.E.S

Sales Department

Giovanni Riotti

イタリア、ミラノにある制御盤・高圧盤メーカー

サシーロスタジアムから10分の位置にある創業57年目の会社で、信頼性は高いです。盤以外にはコントローラーに、自社ラインナップを持っています。ポーランド、ブラジル、エジプト、リビアにも各支店を持つため、国際的な対応が可能となります。

S.I.C.E.S

Technical Department

Christian Piazzalunga



Germany
三笠製作所セールスオフィス
(ヨーロッパ)
Königstraße 20-22 67655
Kaiserslautern

Italy

Thailand
Singapore
三笠製作所セールスオフィス
(アジア)
10 Changi South Street 3 #04-02
Singapore 486147. Singapore

USA
三笠製作所セールスオフィス
(北米)
1202 Kifer Rd. Sunnyvale,
CA 94086. USA



制御盤世界カンファレンス in名古屋 名古屋国際センターにて
イタリア・アメリカ・ドイツのゲストスピーカー&三笠製作所スタッフ